

日本における稀菌 3 種の所在を探る

保坂健太郎* (国立科学博物館)

今回の発表では自然分布や標本の所在が不明な、地下生菌を含むいわゆる腹菌類の以下 3 種に焦点をあて、研究の進捗状況について報告する。

① *Myriostoma coliforme* (Dicks.) Corda (和名なし, ヒメツチグリ目ヒメツチグリ科)

世界的に広く分布するが、基本的に稀産種のようなものである。例えば Courtecuisse (1999) によるとヨーロッパにおける分布状況は “Coastal, especially in warm places near the Atlantic. Rare to very rare.” とされる。その他、北アメリカ～ハワイ～中国からも報告がある。最近の研究 (Sousa et al., 2017) によると、南半球のものは別種である可能性が高そうであるが、これだけ広域に分布する種なのに日本には分布しないのだろうか？

② *Broomeia congregata* Berk. 1844 (シャカトウタケ, 所属不明)

普通はアフリカの菌であると認識されており、南アフリカやケニア、ナミビア、モザンビークなどから知られる。ただし、南アメリカ大陸 (Lugo et al, 2012) や、北半球のイエメン (Kreisel & Al-Fatami, 2008) からも報告されている。日本にあるとしたら (人為的な移入の可能性も含めて)、やや乾燥気味のマメ科樹木の根元あたりがねらい目だろうか。なお、ホコリタケ型の子実体であるにも関わらず、系統的にはタマチョレイタケ目に属するというデータが示唆されている (Hosaka, 2011; Caffot, Hosaka et al, in prep.)。

③ *Circulocolumella hahashimensis* (S. Ito & S. Imai) S. Ito & S. Imai

和名はハハシマアコウショウロで、小笠原諸島母島からのみ知られている「絶滅種」である。ヒステランギウム科とされることが多いが実体は不明で、ホロタイプ標本は北海道大学にある (あった?) ようであるが、所在は不明であった。この度、おそらく今井三子が Zeller に送ったと思われる Isotype 標本がオレゴンにあることを確認した (Hosaka, Kobayashi & Orihara, submitted)。

【参考文献】

- Coutecuisse, 1999. *Mushrooms of Britain and Europe*. HarperCollins Publishers.
Hosaka, 2011. Systematics of an enigmatic basidiomycete, *Broomeia*: its phylogenetic and biogeographic implications. Abstract of Asian Mycological Congress.
Kreisel & Al-Fatami, 2008. Further Basidiomycetes from Yemen. *Feddes Repertorium* 119: 463-483.
Lugo et al, 2012. *Broomeia congregata* Berk., 1844 (Agaricales: Broomeiaceae): New distribution record for San Luis, Argentina. *Check List* 8: 531-533.
Sousa et al, 2017. More than one fungus in the pepper pot: Integrative taxonomy unmasks hidden species within *Myriostoma coliforme* (Geastraceae, Basidiomycota). *Plos One* 12: e0177873. <https://doi.org/10.1371/journal.pone.0177873>